

6月2日から始まった柔道の県総体に行ってきました。この日は女子団体が決勝まで、男子団体はベスト8までが行われました。総



体の団体は体重別でないため重量級が多い方が有利です。本校女子は部員が4名しかおらず、そんなことを言ってもらえません。新人戦が9位だったのでシードはなく1回戦から出場。ここでは経験を積むために2年生3名で臨み、3名とも勝利を収め無事突破。2回戦からは3年東嶋選手が入りました。先鋒横山選手が粘り、東嶋選手でポイントを稼ぎ、増田選手が戦況を見極めて戦うという作戦です。原田先生はじ運にも恵まれ決勝まで行けると踏んでいたようで、その作戦通りに試合が進み、高砂との激戦を制し決勝へ進出。決勝常連校の須磨学園夙川と対戦しました。厳しい戦いを幾度もしてきた相手だけに苦戦が予想されましたが、本校が1試合多い分、体力的にもきつかったよ

うで積極的に攻めましたが、勝負をかけたところで相手のうまさによられ敗戦。惜しくも準優勝となりました。ちなみに決勝戦ではすべての対戦で相手の方が階級が上でしたので、恐れずひるまずよく戦ったと思います。新人戦から比べるとかなりの成長がうかがえ十分に力を出し切れたのではないのでしょうか。決勝戦を待つ間には準決勝を戦った高砂高校の選手も応援に駆け寄ってきて、素晴らしい光景を目にすることができました。選手の皆さんお疲れ様でした。翌3日には階級ごとに全国大会出場を賭けて戦いますが、良い結果が期待できそうです。頑張ってください。(3日記載)

午後からは男子団体が始まりました。男子は2回戦からの登場です。2回戦は危なげなくすべてを一本勝ちで力の差を見せつけることができましたが、3回戦は市川高校相手に苦戦を強いられる選手もあり、上手くかみ合わない場面も…。それでも中堅



の選手が実力通りの活躍で勝利を収めベスト8に。この日はここまでですので、3日の準々決勝以降の戦いぶりに期待を寄せたいと思います。体重別ではないので、重量級の多い学校が有利ですが、気持ちを強く持って個人戦につながる戦いをしてきてほしいです。柔道は接触競技だけに感染防止にはかなり力を入れています。審判の方々も、顧問の先生方もかなり気を遣っておられる様子が伝わってきて、安心して見ることができました。4日まで大会は続きますが、健闘を祈っています。(3日記載)

また今週末はソフトボール、バドミントン、バレーボールが県総体を迎えます。ソフトボールはベスト16を賭けて西宮今津高校と対戦。バドミントンは個人戦。団体戦の悔しさを晴らせるよう持てる力を発揮してきてほしいです。女子バレーボールは氷上高校と対戦。なかなか対戦できる相手ではないので、楽しんできてください。男子バレーボールは順調に勝ち上がるとベスト4を賭けて市尼崎高校と対戦します。いつも決勝で当たっていたのですが、新人戦の結果でシードが変わり、早い対戦となりました。そこまでの試合を無事クリアして挑戦してきてほしいです。それぞれ思いのこもった大会となります。無観客のためみんなの気持ちで応援する気持ちを伝えましょう。選手の皆さん頑張ってきてください。

また6月3日からは体育科3年のゴルフ実習が始まりました。すでに学校でいくつか基本的な事項を押さえた練習はしていましたが、講師の先生に教えていただく機会は初めてとなります。自転車で15分ほどのところにある太陽ゴルフインヤシロでレッスンを受けました。榎本和男支配人からグリップの握り方の詳細な説明を受け、どの方向にどのようにボールが飛ばばよいかを確認。その後5球交代で練習に入りました。湖面に向かって打つため、ボールの跳ね具合で、ボールにクラブが正しくあたっている



ようにボールが飛ばばよいかを確認。その後5球交代で練習に入りました。湖面に向かって打つため、ボールの跳ね具合で、ボールにクラブが正しくあたっている

かがわかるということで、生徒たちも一生懸命に説明を思い出しながら打っていました。今日から1学期4回、2学期4回の計8回にわたり講習を受けます。最後にはラウンド実習もあるのでしっかりと学んでください。

また、先日修学旅行の中止を伝えたところですが、代替案

として「県内のテーマパークでリラックス」をテーマに企画の練り直しを進めていました。ようやく7月13日・14日の日程で行けるめどが立ちました。詳細につきましては来週報告とともに案内を配布したいと考えています。改めてよろしくお願いいたします。

最後に報告が遅くなりましたが、先月末の生徒会選挙で生徒会長は2年3組西山竣也君に決まりました。新しいメンバーでの生徒会活動は文化発表会後にスタートするようですが、球技大会、体育大会等生徒の意見を活かしたものになるよう頑張してほしいと思います。よろしくお願いいたします。

※6月3日の柔道県総体女子個人結果は、48Kg級横山選手準優勝、57Kg級増田選手、63Kg級東嶋選手は3位という結果で全国インターハイには駒を進めることができませんでした。男子団体は3位と健闘しました。

